科目名 Subject	ヘアデザイン Hairstyling Design		教員名	ヘアチーム	
開講年次	2	開講時期	前期	単位	1
必修／選択	選択	授業形態	実習	時間	30
実践的教育	○				
主な学習効果	知識・技能	思考力・判断力	表現力	主体的行動力	ホスピタリティ・コミュニケーション力
	◎	○	○	○	○
科目の概要	総合的な美しさを捉えるうえで、髪に関する知識を理解することは必要である。 様々なヘアスタイルのアレンジ技術を学び、バリエーション豊かなスタイルを制作していく。				
授業の目標	毛髪の扱い方からヘアスタイルのアレンジまで幅広くヘアテクニックを学ぶことで、ヘアテクニックに関する基礎的な知識を理解し、技術ができるようになる。				
時間外学習 （予習・復習）	事前に配布した資料での予習（インターネットで調べる等、1時間程度）から、当日に制作した作品の写真を参考にした技術内容のノートとともに授業内容の復習（ノート確認等、1時間程度）を行い、より深く理解しながら知識や技術を身につけていく。				
教科書・教材	教科書	なし			
	教材	ヘアテクニック道具類、適宜プリント配布			
	使用設備・備品	美容実習室・シャンプー室使用			
	参考文献	美容技術理論１・２			
評価方法	授業態度(50%)、チェック(30%)、提出物(20%)、を総合して評価する				
	なお、出席数が不足の場合は評価対象とはしません。				
学生へのフィードバックの方法	レポートに対して、コメントを返します。				
履修上の注意	相モデル及び実習が主となるため、授業態度、道具の不備、欠席等に注意すること。				
本科目履修と関連する資格	資格名	なし			

授業計画			
	授業内容	到達目標	予習・復習・備考
第１回	オリエンテーション アップスタイルの基礎を学ぶ	ヘア道具の扱い方・身だしなみを理解する。 ヘアの扱い方を理解することができ。	事前にタブレットに送られた資料による予習。授業内で撮影した写真を課題として提出。ノートに技術内容を書き留め復習する。
第２回	ヘアアレンジを学ぶ① ﾎｯﾄｶｰﾗｰ/ｱｲﾛﾝ/ﾌﾞﾛｰﾄﾞﾗｲﾃｸﾆｯｸ	ヘアスタイルを仕上げるうえでのオリジナルセットの技術が理解することができる。	事前にタブレットに送られた資料による予習。授業内で撮影した写真を課題として提出。ノートに技術内容を書き留め復習する。
第３回	ヘアアレンジを学ぶ② ブレイドⅠ	ヘアスタイルを仕上げるための基礎的なブレイドテクニックが表現できる。	事前にタブレットに送られた資料による予習。授業内で撮影した写真を課題として提出。ノートに技術内容を書き留め復習する。
第４回	ヘアアレンジを学ぶ③ ブレイドⅡ	ヘアスタイルを仕上げるための応用的なブレイドテクニックが表現できる。	事前にタブレットに送られた資料による予習。授業内で撮影した写真を課題として提出。ノートに技術内容を書き留め復習する。
第５回	ヘアアレンジを学ぶ④ ヘアゴムテクニックⅠ	ヘアゴムを使用した基礎的なアレンジスタイルが表現できる。	事前にタブレットに送られた資料による予習。授業内で撮影した写真を課題として提出。ノートに技術内容を書き留め復習する。
第６回	ヘアアレンジを学ぶ⑤ ヘアゴムテクニックⅡ	ヘアゴムを使用した応用的なアレンジスタイルが表現できる。	事前にタブレットに送られた資料による予習。授業内で撮影した写真を課題として提出。ノートに技術内容を書き留め復習する。
第７回	ヘアアレンジを学ぶ⑥ アレンジスタイルの応用Ⅰ	これまで習得した技術を複数使用したヘアアレンジ行うことで、応用スタイルができるようになる。	事前にタブレットに送られた資料による予習。授業内で撮影した写真を課題として提出。ノートに技術内容を書き留め復習する。
第８回	ヘアアレンジを学ぶ⑦ アイロンテクニック	ヘアアイロンを使用したデザイン性のあるスタイルが表現できる。	事前にタブレットに送られた資料による予習。授業内で撮影した写真を課題として提出。ノートに技術内容を書き留め復習する。
第９回	ヘアアレンジを学ぶ⑧ アップⅠ（夜会巻）	夜会巻のヘアスタイルができるようになる。	事前にタブレットに送られた資料による予習。授業内で撮影した写真を課題として提出。ノートに技術内容を書き留め復習する。
第１０回	ヘアアレンジを学ぶ⑨ アップⅡ（シニヨンスタイル）	シニヨンのヘアスタイルができるようになる。	事前にタブレットに送られた資料による予習。授業内で撮影した写真を課題として提出。ノートに技術内容を書き留め復習する。
第１１回	ヘアアレンジを学ぶ⑩ 新日本髪Ⅰ	新日本髪ヘアスタイルの基礎が出来るようになる。	事前にタブレットに送られた資料による予習。授業内で撮影した写真を課題として提出。ノートに技術内容を書き留め復習する。
第１２回	ヘアアレンジを学ぶ⑫ 新日本髪Ⅱ	新日本髪のヘアスタイルを完成できるようになる。	事前にタブレットに送られた資料による予習。授業内で撮影した写真を課題として提出。ノートに技術内容を書き留め復習する。
第１３回	ヘアアレンジを学ぶ⑬ アレンジスタイルの応用Ⅱ	次回の作品制作のために作成したいスタイルの練習を行うことで、よりよいオリジナルのヘアアレンジができる。	これまでの記録をもとに、各自行いたいヘアスタイルの資料を集める（予習）。授業時に実践し、次回のために復習する。
第１４回	ヘアアレンジを学ぶ⑥ アレンジスタイルの応用Ⅲ	これまで習得した技術を複数使用したヘアアレンジ行い、決められた時間で応用的なヘアアレンジができるようになる。	授業内で撮影した写真を課題として提出。ノートに技術内容を書き留め復習する。
第１５回	ヘアアレンジを学ぶ⑭ 作品発表・ロングヘアの手入れ	前回の応用アレンジの発表を行い、また他人のアレンジスタイルも理解できるようになる。	前回のスタイルのコンセプトシートを完成し、発表のために練習を行ってくる。発表後は皆で振り返りを行う。